

# 平成29年度中部地域ブロックにおける災害廃棄物処理計画作成モデル事業(長野県松本地域)

松本地域に存在する**複数の断層による被害の様相を整理**  
標準的な**松本地域における相互連携について検討**

## 災害廃棄物処理計画を策定するにあたっての本地域の課題

対象地域近傍には複数の断層が存在し、地震が発生する場所により対象地域内の**被害の様相が大きく異なる可能性がある**  
平時より、松本地域(松本市、塩尻市、山形村、朝日村)の範囲では一部事務組合による広域処理を行っているため、災害時には**松本地域内における相互連携が必要**

### モデル事業の概要

#### 1. 対象とする災害の設定

- 対象地域近傍に複数の断層が存在することを踏まえ、松本地域内で**被害の様相が異なる2断層を対象**に設定

#### 2. 被害の様相の把握(基礎情報の整理)

- 県被害想定データを踏まえ、災害廃棄物の発生量を市村毎に推計
- 断層の違いにより市内の被害の様相が異なることを踏まえ、松本市、塩尻市では市内区域ごとに災害廃棄物の発生量を推計
- 断層ごとに、災害廃棄物発生量等の基礎情報を整理し、災害廃棄物の処理フローを作成することで、**被害の様相を地域全体及び市村毎に把握**

長野県における主要活断層



災害廃棄物発生量 (千トン)

市町村	糸魚川-静岡構造線断層帯地震	境峠・神谷断層帯主部地震
松本市	1,956	14
塩尻市	13	34
山形村、朝日村	1	1

### 3. 松本地域における相互連携手順の検討

- 人材支援において現地で想定される業務の種類の例を整理(松本地域では一般廃棄物の収集運搬を委託により行っているため、松本地域における相互支援ではパッカー車等の資機材の支援よりも人材支援が中心になると想定される)
- 松本地域における相互連携手順(案)を作成

#### 収集運搬を委託している自治体による、人材支援において現地で想定される業務の種類例

業務の種類	業務の例
仮置場の管理支援	仮置場現地に常駐し、搬入される廃棄物の確認、誘導に関する支援を行う
	仮置場現地に常駐し、交通整理に関する支援を行う
	仮置場に赴き、搬入物の量、種類、分別状況等を確認して報告する
	仮置場の管理者や被災自治体の担当者と協議し、問題点を抽出・整理する
窓口対応支援	仮置場の周辺住民へのヒアリングを行い、問題点を抽出・整理する。
	廃棄物に対する問い合わせ(窓口、電話)に対応する
共通業務	日報を作成する
	その他事務対応にかかる業務を実施する

# 平成29年度中部地域ブロックにおける災害廃棄物処理計画作成モデル事業(長野県松本地域)

## 松塩地区広域施設組合への相互連携(案)

### 想定する災害の規模

- 単独の市村では対応が困難な被害のうち、**主に松本地域内において対応可能な被害**

### 松本地域の相互連携が必要な項目の設定

- 小規模自治体を中心に人手不足が想定されるため、「**人材・資機材に関する相互連携**」を設定した。
- 松本地域では一部事務組合において共同処理を実施しているため、「**松塩地区広域施設組合への搬入調整**」を設定した。

### 松本地域内の相互連携の発動要件

#### 「人材・資機材に関する相互連携」

- 受援市村からの要請があった場合
- 「**松塩地区広域施設組合への搬入調整**」
- 松本地域内で災害廃棄物が発生した場合

### 松本地域外への支援要請の発動要件

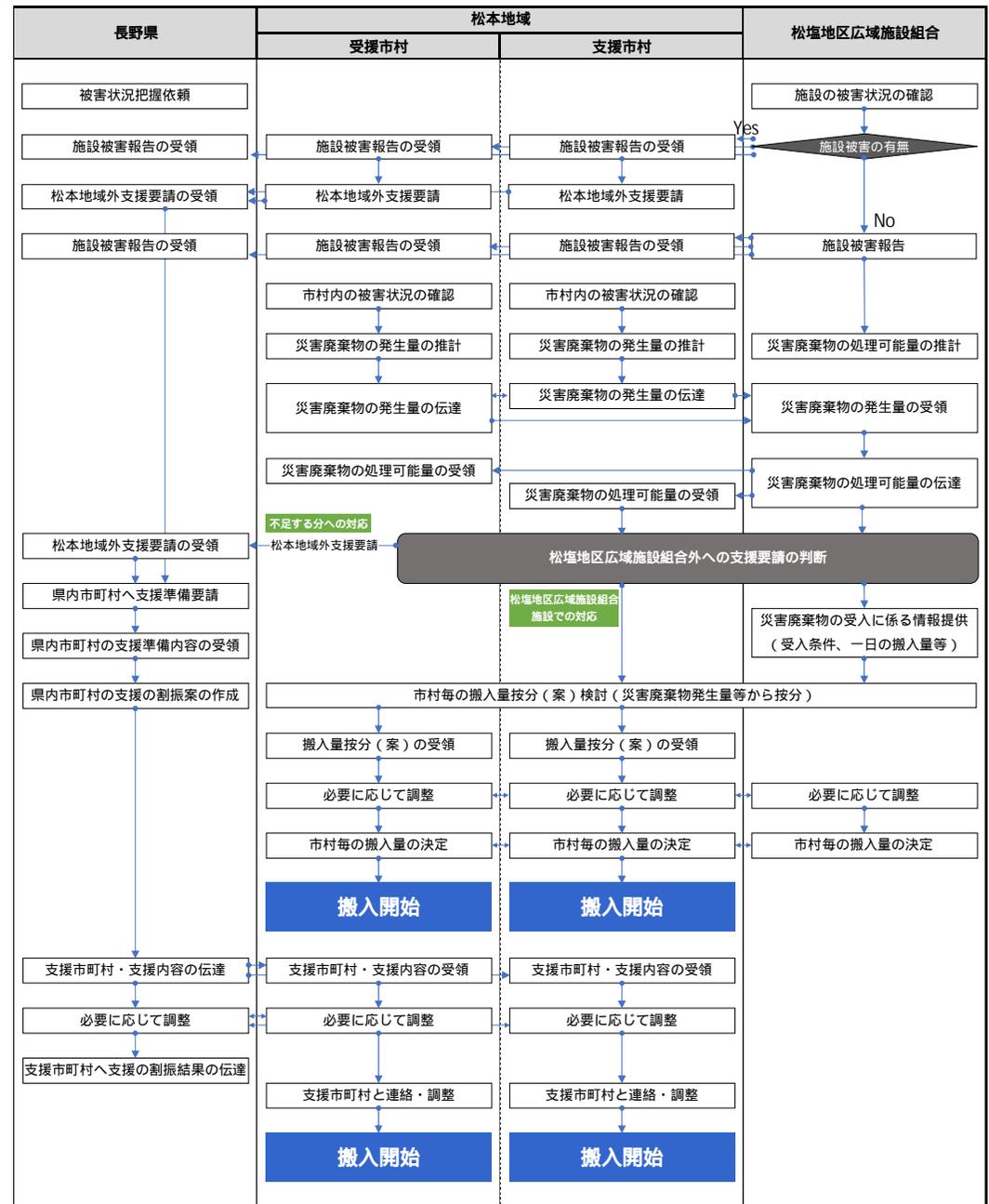
#### 「人材・資機材に関する相互連携」

- 松本地域内の自治体が**松本地域外への支援を必要と判断**した場合
- 「**松塩地区広域施設組合への搬入調整**」
- 松塩地区広域施設組合が大きく被災した場合
- 松本地域内の自治体が**松本地域外への支援を必要と判断**した場合

### 松塩地区広域施設組合への搬入量按分(案)の検討

松本市、塩尻市及び松塩地区広域施設組合と協議の上、施設への搬入量按分(案)を検討する。

本事業における成果を踏まえ、松本地域及び松塩地区広域施設組合との、協力・連携に関する継続的な協議・検討が望まれる



支援・受援にかかわらず、松本市、塩尻市及び松塩地区広域施設組合において検討・実施する。